



北緑丘小学校だより

ふたば

令和6年度(2024年度)第9号

豊中市立北緑丘小学校

令和7年(2025年) 2月 3日

つながる学校

- 自分で考え、判断する力を持つ子ども
- 自分で目標に向かって、努力を続ける子ども
- ちがいを認め合い、相手の立場を尊重し、仲間とつながりあえる子ども

坂井隆一郎選手が来てくれました!



1月15日(水)本校卒業生で、パリオリンピック陸上で活躍された坂井隆一郎選手が北緑丘小学校に来てくれました。

坂井選手との会は2部制になっていて、第1部は全校児童に向けての話や質問タイムでした。始めに校歌を坂井選手と一緒に歌いました。

坂井選手は5年生の時に北緑丘小学校に転校してきたそうです。校歌のことや小学校の様子、校区の思い出の場所

やどんな遊びをしていたか話をしてくださりました。

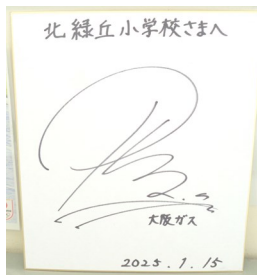
話の中で印象的だったのは、**夢に向かって希望を持つ**こと、その実現のために**継続すること**です。「1秒で5.45歩のピッチ」「カミソリスタート」の裏にはきっと辛い練習を継続し、努力されたことだと思います。そうすることで日本選手権を優勝し、パリオリンピックへの夢を実現することができたのだと思います。このことを何度も繰り返しお話しされていました



第2部はパリオリンピックの時に応援メッセージを送っていた6年生との交流です。坂井選手へのお礼のメッセージを伝え、最後に合唱「地球星歌」のプレゼントをしました。来てくださった坂井選手への思い、なぜ歌を歌うのか、自分たちの考えた言葉でしっかり伝えられたのはさすが6年生だと思いました。

すでにコドモンでお知らせをしていますが、この様子はテレビで放送

される予定です。楽しみですね。



避難訓練をしました



1月16日(木)地震及びそれに伴う火災を想定とした避難訓練がありました。今年は阪神淡路大震災が起きてから30年の節目の年です。子どもたちは避難指示が出てから5分以内に運動場に集まることができました。

当時、阪神高速や阪急伊丹駅、多くのビルが倒壊したくさんの方が亡くなったこと、火災の後に神戸で火事が起こり消すことができなかったこと、大阪の羽曳野から神戸の火事が見えたことなどをお話ししました。また「南海トラフ地震」も豊中に大きな災害をもたらすことが想定されています。

地震は恐ろしいです。でも事前の備えがあれば災害を少なくことができるはずです。

各ご家庭でも家族で話し合っただけであればと思います。

- ・家具などの固定
- ・防災グッズの点検する(できればお父さまと一緒に)
- ・もし家族がバラバラになってしまったときに集合する場所の確認(避難場所になっている公園や学校など)



府立豊中支援学校との交流



1月22日(水)に府立豊中支援学校の子どもたちがやってきて本校の4年生との交流がありました。子どもたちはとても上手に教室の案内をしたり、学校のクイズを出したりしていました。また最後に歌のプレゼントもしていました。本校は長年校区にある支援学校との交流を大切にしてきました。他の学校ではできない貴重な経験です。また、近年互いのPTAとの交流も盛んになっています。「多様性を認め合う」ために、これからもこの関係が続いていくこと願っています。

